



のぞみ入所通信



第9号 発行日：令和7年5月 発行元：介護老人保健施設のぞみ入所広報委員会



☆令和7年5月号☆



日中も暖かくなり、時折汗ばむ日も多くなりました。
それでも朝晩は一桁の温度まで下がったりします。また季節の
変わり目でもあり、体調管理に気をつけて下さい。



☆4月26日レクリエーションにてお花見会を開催しました☆

桜の花びらを一生懸命貼ってます!(^^)!



色とりどりの元気、咲きました!



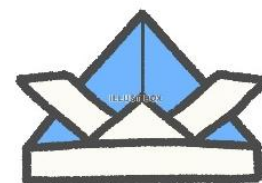
☆豆情報☆

『端午の節句』は中国の故事が起源

端午の節句は、春秋戦国時代の中国から伝わってきた『とある政治家を供養するためのお祭り』が起源だと言われています。その政治家は『屈原(くつげん)』という王の側近で、人望も厚かったのですが、陰謀により国から追放されてしまいます。そんな屈原は国の行く末を嘆き、川に身をなげてしまったのです。国民たちは彼を供養するために5月5日を祭りの日とし、それが徐々に病気や災厄を避ける行事となり、これが日本に伝わったといわれています。



☆日常生活の風景☆



スタッフが桜の木を持ってきてくれました(^^♪



皆様桜を触れたり楽しそうに
されていました♪



のぞみは利用者様が快適な生活が送れるよう努めていく所存です。
スタッフ一同、より良いケアを提供出来るよう精進してまいります。
お気づきの点やご要望がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

